

保護者 各位

青森県立青森北高等学校
校長 高谷 悟

本校における新型コロナウイルス感染症対策について

初春の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校教育活動に格別なる御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今般、青森県内の県立学校において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生したことを受け、今後、各学校においてクラスターが発生することのないよう青森県教育委員会より予防対策の徹底について通知がありました。つきましては、本校でも下記の通り、安心して学校生活ができるよう感染症対策や保健指導に取り組んでまいります。各御家庭におかれましては、朝の検温と健康観察、正しい手洗い、咳エチケット等、感染症予防につきまして、今後も徹底していただきますようお願い申し上げます。

記

(1)集団感染リスクへの対応

①「密閉」の回避(換気の徹底)

- ・教室等は、常時換気が基本ですが、難しい場合は30分に1回以上数分間程度窓を全開にして換気を行う。
なお、教室については、換気扇が設置されているため、朝から放課後まで常時換気扇も使用する。
- ・体育館のような広く天井の高い部屋でも必ず換気を行う。

②「密集」の回避

- ・机の間隔を広げたり、向かい合わせになつたりしないようにする。特に保健体育等における「密集する運動」については、換気・身体的距離の確保や手洗いなどの感染症対策を行った上で実施する。

③近距離での会話や大声での発生をできるだけ控える

- ・マスクを着用していても、近距離での会話等は避ける。特に合唱活動等に関係した集団感染が発生していることから、感染症対策の徹底を図る。

④昼食時の注意

- ・昼食をとる際は、特に換気に注意し、机を向かい合わせにせず、飛沫が飛ばないように会話を控える。昼食後など休憩中に会話する場合は身体的距離を保つとともに必ずマスクを着用する。

(2)清掃による清潔空間の保持及び多くの生徒の手の触れる個所の消毒液使用による清掃

- ・新型コロナウイルス感染症に効果のある家庭用洗剤等を活用し、通常の清掃により、清潔空間を保つ。大勢がよく触れる場所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)については、毎日消毒液等を使用して清掃する。

(3)家庭と連携した毎朝の検温及び風邪症状の確認

- ・毎朝、自宅で検温し、記録する。
- ・無症状又は軽症の感染者も多いことから、発熱・鼻水・咽頭痛・味がしにくい等も含めて、平常時と体調が異なる場合は、無理をして登校せず自宅で休養とし、その場合は、出席停止扱いとする。

(4)石けんによる手洗いやマスク着用、咳エチケットの徹底

(5)新型コロナウイルス感染症罹患者や濃厚接触者への差別や偏見の防止

- ・感染者や濃厚接触者となった生徒が、差別・偏見・いじめ・誹謗中傷などの対象とならないよう、日ごろから十分な配慮や指導を行う。